

## 愛知県自動車盗難等防止協議会総会を開催

愛知県自動車盗難等防止協議会(会長：小林 剛・NTP 名古屋トヨペット株式会社代表取締役社長)では、2月15日(水)に名古屋市銀行協会で愛知県 大村 秀章 知事、愛知県警察 鎌田 徹郎 本部長を来賓として迎え、総会を開催しました。

開会にあたり、当協議会の小林会長から、「従来からの様々な取組みによって、自動車盗難認知件数は2020年まで減少傾向だったが、2021年から増加に転じ、2022年には全国ワースト1になるなど深刻な状況となった。今後も官民一体となったオール愛知で、自動車盗難防止活動に取り組みたい。」と挨拶がありました。

来賓の大村知事からは「愛知県安全なまちづくり推進協議会でも自動車盗難防止啓発活動に取り組んでおり、本協議会からもご協力をいただき感謝したい。しかし、自動車盗難認知件数は増加しているので、県としても防犯対策の徹底を広く呼びかけていく。」との挨拶があり、鎌田本部長からは「2022年の自動車盗難認知件数は884件であり、2021年の745件から139件の増加となった。自動車に関するあらゆる盗難被害の更なる減少を図るため、引き続き本協議会と連携して、広報啓発活動を進めたい。」との挨拶がありました。

その後、2023年度活動計画案等が了承され、次いで、愛知県警察本部生活安全部生活安全総務課地域安全対策室の谷口 高一 室長から「愛知県の自動車盗難の現状と対策」と題して講演がありました。

本協議会は、自動車盗難等防止活動に取り組み、安全で住みよい地域社会の実現に寄与することを目的として22団体・機関で構成されている団体であり、当支部が事務局として運営しています。愛知県内の自動車盗難の撲滅に向けて、今後もこうした取組みを進めていきます。



小林会長の開会挨拶



大村知事の来賓挨拶



鎌田本部長の来賓挨拶



鎌田本部長・大村知事・小林会長